

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲注意**

- 錠セットを取付けてから、ドア本体を吊込んで枠を躯体に固定してください。  
錠セットを取付ける前に吊込むと、ドアが勝手に開き危険です。
- 丁番取付けねじを全部外さないでください。ドア本体が脱落し、ケガをするおそれがあります。

■取付け上のお願い

- この説明書は、施工される方にお渡しください。
- 本製品は土間納まり専用の商品です。その他に使用する場合は防水処理を行ってください。

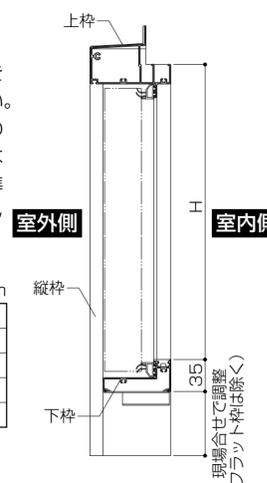
■使用ねじ一覧

①	②	③
		
皿木ねじφ3.8×45	ナベタッピンねじφ4×25	スクルー釘φ2.1×25

■取付け順序

**1 開口部の確認**

- ①開口寸法（H・W）は、下表（製品基本寸法）をもとに確認してください。
- ②下げ振りで前後・左右の狂いや柱同士のねじれなどを正しく調整し、水準器でまぐさの水平を出してください。

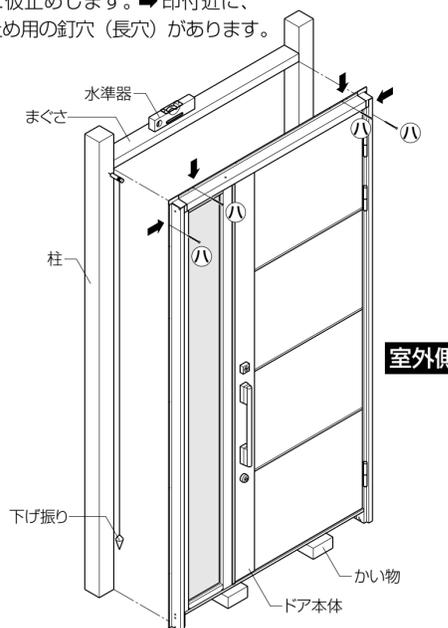


■製品基本寸法 単位:mm

タイプ	W	H
30単体	924	2330
45片袖	1240	2330
45片袖入隅	1138	2330
45両袖	1240	2330

**2 枠の仮止め**

- 扉を枠に吊込み、一体にして開口部に仮止めします。➡印付近に、仮止め用の釘穴（長穴）があります。



**3 躯体への取付けとすき間(チリ)の調整**

- ①上下(↑)および、左右(➡)のすき間を均等にし、戸当り気密材が扉と密着するように枠のねじれ・コロビを調整します。

**▲注意**

- 錠セットを取付けてから、ドア本体を吊込んで枠を躯体に固定してください。

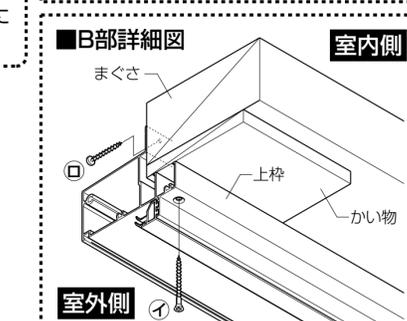
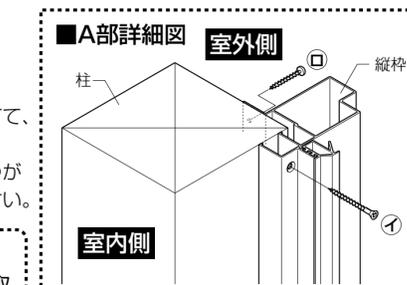
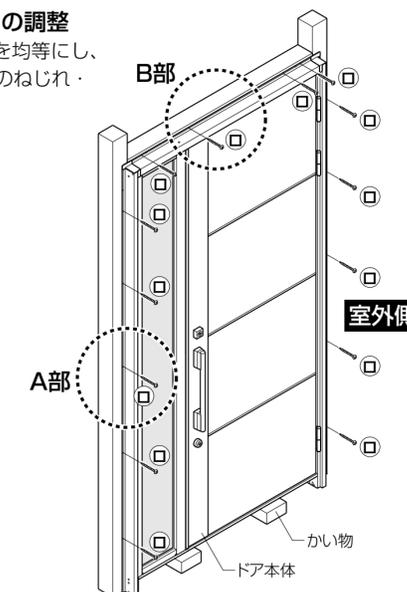
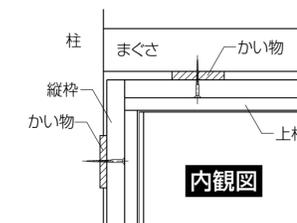
■チリの調整



- ②枠と躯体とのすき間には、かい物を当てて、固定してください。  
※かい物を当てずに固定すると、枠のゆがみやねじれを生じますのでご注意ください。

■コンクリート納まりの場合

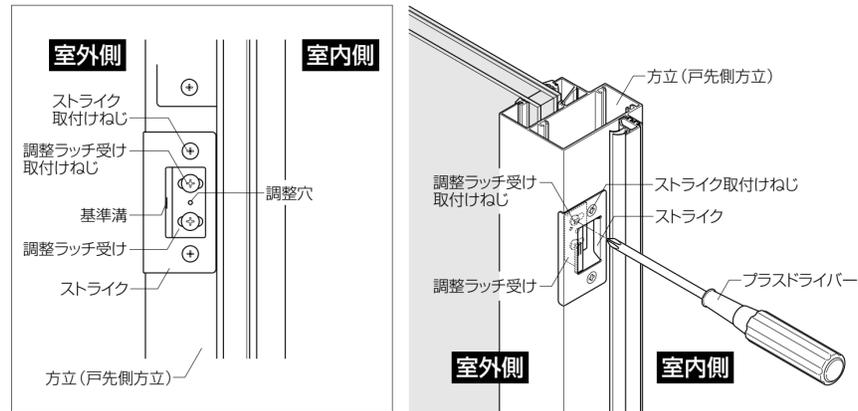
- アンカーは別売りを使用します。取付け説明書はアンカーセットの中に同梱してあります。



#### 4 ストライクの調整

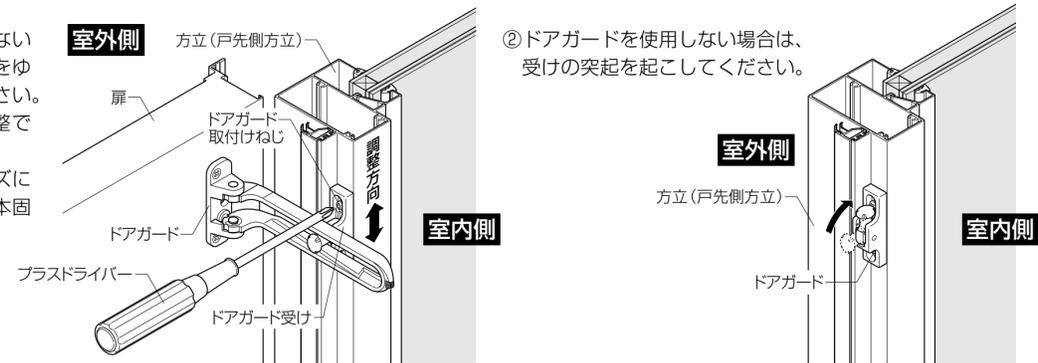
- 下図を参考にストライク取付けねじをゆるめ、ストライクの受け穴の基準溝に合わせてください。
- ドアロックのラッチが掛からない場合や、ガタつきがある場合は、調整ラッチ受けの取付けねじをゆるめ、位置を調整してください。
- ※調整穴にドライバーなどを差込み、調整ラッチ受けを動かしてください。
- 調整ラッチ受けで調整しきれない場合は、ストライク取付けねじをゆるめて調整してください。

お願い  
※調整ラッチ受け取付けねじを全部外さないでください。調整ラッチ受けが脱落し、取付けられなくなります。



#### 5 ドアガードの調整

- ※ドアガードが受けに掛からない場合は、受けの取付けねじをゆるめ、位置を調整してください。(本体側のドアガードは調整できません。)
- ①ドアガードアームがスムーズに操作できるか確認してから本固定してください。



#### ■建付け調整

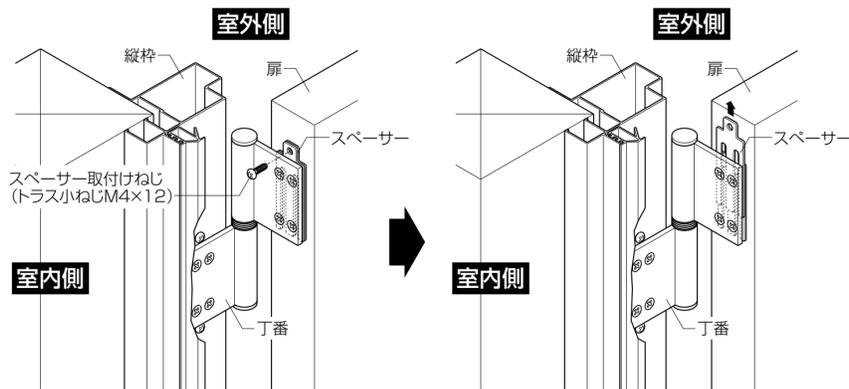
- ※本体を吊込んだ後、枠と本体のすき間が納まり図通りになっているか確認してください。
- すき間が納まり図通りになっていない場合は、以下の手順ですき間を調整してください。(納まりは 3/3 「■参考納まり図」を参考にしてください。)

#### 1 左右方向のすき間の調整

- ※スペーサーは、あらかじめ本体に取付けてあります。
- ①スペーサー取付けねじを外します。
- ②丁番取付けねじ(4本)をゆるめます。
- ③スペーサーを引抜いて外します。
- ④丁番ねじを締付けます。
- ※スペーサーを1枚外すと1.5mm、2枚外すと3mmドア本体が吊元側へ寄ります。
- ※スペーサーを追加すると、戸先側へ寄ります。

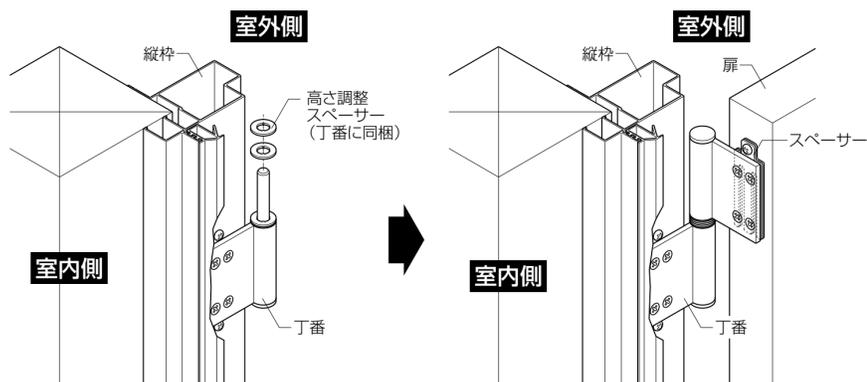
#### ▲注意

- 本体側丁番取付けねじを全部外さないでください。



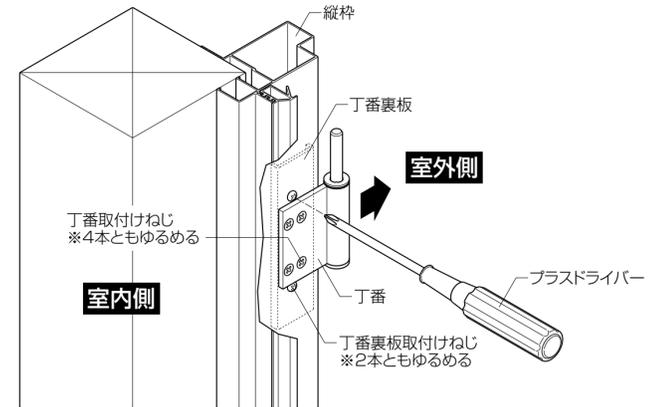
#### 2 上下方向のすき間の調整

- ドアを枠から外し、丁番の軸に付属の高さ調整スペーサー(丁番に同梱)を入れます。
- ※1枚入れると1.5mm、2枚入れると3mmドアが上へ上がります。



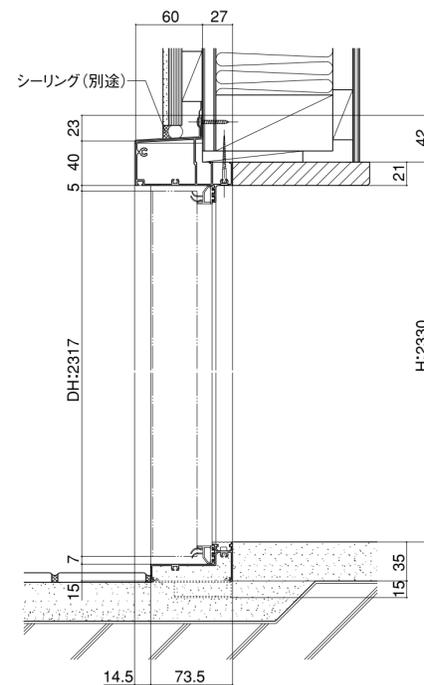
#### 3 前後(室内・室外側)方向の調整

- ①ドア本体を枠から外し、枠側の丁番取付けねじ(4本)と丁番裏板取付けねじ(2本)をゆるめます。
- お願い  
※取付けねじ全部を外さないでください。丁番裏板が脱落し、取付けられなくなります。
- ②丁番裏板ごと前に出すと室外側に1.5mm、後にずらすと-1.5mmまでドア本体が動きます。
  - ③①でゆるめた丁番取付けねじと丁番裏板取付けねじを締付けます。



#### ■参考納まり図

##### ■縦断面図(K4仕様例)



##### ■横断面図(K4仕様例)

